

運営方針

災害や火災などに迅速かつ的確に対応できるよう、医療・防災関係機関との連携強化を図るとともに、消防職員の資質向上や施設、設備等の機能充実など、消防・救急救助体制の整備を進めます。

また、火災による死傷者数の減少を図るため、住宅用火災警報器の設置促進などの各種住宅防火対策や市民の防火防災意識の高揚を図るとともに、防火対象物や危険物施設の立入検査体制の充実・強化を図ります。

さらに、高齢化や市民意識の変化による救急需要の増加に対応するため、救急需要への対応強化を図ります。

【重点施策とめざす方向】

消防・救急救助体制の強化（災害活動能力の向上）

市民の生命、身体及び財産を守るため、職員の訓練、教養、研修の実施により、市民に期待される消防のプロ集団としての組織を育成し、更なる消防・救急救助体制の充実強化を図っていきます。

【実績】

目標どおり達成

職員教養計画に基づき、各種研修へ派遣し、かつ所属へのフィードバックを実施しました。
また、年間の訓練計画を策定し、様々な災害を想定した効果的な訓練を行い、消防・救急救助体制の充実強化を図りました。

消防職員の資質向上

パワハラ防止及び排除に関する要綱・指針に基づき、職員に教養、研修、面談を実施し、ハラスメントのない良好な職場環境づくりを推進していきます。

ほぼ目標どおり達成

当初計画していた取組みを達成し、各種会議において説明を行うとともに、様々な場を通して職員の意見を聴き、職場状況の把握に努め、良好な職場環境の構築を図りました。

違反是正の強化

防火対象物での火災発生の未然防止及び被害軽減を目的に、立入検査の実施や火災予防運動の展開により、積極的に火災予防施策を実施します。

目標どおり達成

規程に基づく検査対象施設へ立入検査を実施するとともに、不備欠陥事項に対して改善計画書を提出させ、違反是正に努めました。
また、年末繁忙店舗、福祉施設等の特別査察を実施しました。

医療・防災関係機関との連携強化

大規模災害の発生に備え、合同訓練や勉強会の開催により顔の見える関係を構築し、災害時における協力体制の連携強化を図ります。

目標どおり達成

定期的に医療機関との意見交換会や勉強会を実施し、より顔の見える関係を構築しました。
さらに、自衛隊とは災害時の連絡体制（ホットライン）を構築することで、災害時における連携強化を図りました。